

ずし男女共同参画プラン

— 平成 26 年度進捗状況報告書 —

平成27年8月

ずし男女共同参画プラン推進会議

はじめに

このたび、ずし男女共同参画プラン推進会議では、平成26年度逗子男女共同参画プランの進捗状況について意見をまとめました。逗子市におかれましては、私たちの意見を踏まえて、いっそう男女共同参画の推進に取り組まれますよう希望いたします。

私たちが重点的に検討した項目は以下の4つです。

- Ⅲ 1 (1) 男性の家事・育児参加の促進
- Ⅲ 1 (2) 子育て支援の充実
- Ⅲ 1 (3) 介護支援・福祉サービスの充実
- Ⅲ 1 (4) 男性の地域活動への参加の促進

性に関する人権侵害は、DVやストーカーやセクシュアルハラスメントなど多様な類型にわかれています。法に基づき、かつきめ細かな取り組みが求められます。性に関する暴力はしばしば殺人など許すことのできない結果をもたらしますので、被害者の個人情報保護など、しっかりした対策が必要です。DV被害者支援などは新しい知見も蓄積されており、つねに情報収集を怠らないことが必要です。また、望まない性交や妊娠を避けるという面からだけでなく、性に関する人権侵害を防止する面からも、女性の性的自己決定権の尊重をふまえることも重要になっています。さらに最近では、LGBTなど性の多様性を尊重する社会環境づくりが求められるようになっていきます。

貧困と格差が広がるなかで、女性の経済的自立の支援はますます重要になっています。市としてできる範囲の中で、できるかぎり努力していただくよう望みます。

子育て支援については、成果をあげていると認識しておりますが、男女共同参画の視点から言えば、男女の性別役割分担をなくしていくことが重要です。

男性の地域活動への参加を促すことは、長い目で地域社会をとらえるとき、重要な取り組みです。ただし、男女共同参画の地域社会をつくるために、男性に対してどういう働きかけが必要であるかが、具体的に考えることが必要ではないかと思われます。男性の地域活動への参加をいかに効果的にすすめるか、工夫していただきたいと思います。

審議会等への女性の参画促進は目標値がかかげられているにもかかわらず、依然として目標にほど遠い状況です。私たちは非常に残念に思っております。市職員全員の努力により、早急に目標を達成することを強く求めます。

なおこのことに関連して男女共同参画の理念そのものがいっそう市民に浸透するよう、ずし男女共同参画プランに関する情報提供に努めてください。

以上、総合的にみて、しっかりと取り組んでおられるものと評価しますが、依然としてはかばかしく進捗していないところもあります。いっそうの取り組みを期待いたします。

広岡守穂

目 次

Ⅲ 家庭・地域活動と仕事の両立	1
1 家庭・地域活動と仕事の両立支援	
（1） 男性の家事・育児参加の促進	
（2） 子育て支援の充実	7
（3） 介護支援・福祉サービスの充実	19
（4） 男性の地域活動への参加の促進	27

平成26年度ずし男女共同参画プラン進捗状況に対する意見

基 本 目 標	Ⅲ 家庭・地域活動と仕事の両立
施策の基本的方向	1 家庭・地域活動と仕事との両立支援
主 要 施 策	(1) 男性の家事・育児参加の促進
総合的な意見	男性の家事・育児参加の促進活動は、まだ十分とはいえない状況である。「逗子パパスクール」では、保育付きの講座を土日に行い、男性が参加しやすい環境を整えている活動を実施しているものの、「おはなし講座」では、参加者は多いが、平日開催が多いためか男性の参加数が少ない。もっと男性が参加しやすい環境を整えていく必要がある。 また、「逗子市次世代育成支援行動計画」の進捗管理を行っているが自己評価の文章があまり具体的でない。具体的な進捗状況を示し、もっと男性が参画しやすい活動を推進することを望む。 男性の家事・育児分担の促進について、職場環境が大変重要ではあるが、逗子市が民間企業に働きかけるのは限界がある。 高齢者介護の分担とその責任は男女ともに等しくあるべきで、家事・育児は高齢者介護とセットで考えるべきである。

平成26年度ずし男女共同参画プラン推進計画・実施状況確認票の
ずし男女共同参画プラン推進会議による意見

担 当 課	子育て支援課	整理番号	101
基 本 目 標	Ⅲ 家庭・地域活動と仕事の両立		
施策の基本的方向	1家庭・地域活動と仕事との両立支援		
主 要 施 策	(1) 男性の家事・育児参加の促進		
具 体 的 施 策	男性の家事・育児参加の促進		
内 容	男性が家庭生活の知識や技術を習得する講座を開催します。(「男の料理教室」、男性保護者向けの離乳食講座や手遊び、体遊び、読み聞かせ講座、家庭介護講座など)		
事 業 名	母子保健事業、次世代育成支援対策事業		

ずし男女共同参画プラン推進会議による意見 (A～Fのいずれかに○をする)

記号及び チェック欄		項 目	特筆すべき事項・意見
A		事業は拡大すべき	・本来であれば、男性自らが家庭生活の中で習得するものではないか。 ・次世代育成支援行動計画における男女共同参画に関わる進捗状況等は、どの程度数の講座の実施を推進したのか等具体的な実績を示してほしい。
B		事業は他の要素を加え拡大すべき	
C	○	事業は現状でよい	
D		事業は縮小すべき	
E		事業は廃止すべき	
F		意 見 不 可	

その他プラン推進に際して特筆すべき事項

・男性が家事・育児参加ができてにくいという外的な状況(職場環境)にも視点を持って、育休制度があっても取得しにくい等、男性の意識改革も必要と思われる。

・男性にとっての男女共同参画の推進は大きなテーマなので、これからも力をいれてほしい。おじいちゃんへの働きかけが重要かつ効果的ではないか。

平成26年度ずし男女共同参画プラン推進計画・実施状況確認票の
ずし男女共同参画プラン推進会議による意見

担 当 課	社会教育課	整理番号	102
基 本 目 標	Ⅲ 家庭・地域活動と仕事の両立		
施策の基本的方向	1家庭・地域活動と仕事との両立支援		
主 要 施 策	(1) 男性の家事・育児参加の促進		
具 体 的 施 策	男性の家事・育児参加の促進		
内 容	男性が家庭生活の知識や技術を習得する講座を開催します。(「男の料理教室」、男性保護者向けの離乳食講座や手遊び、体遊び、読み聞かせ講座、家庭介護講座など)		
事 業 名	家庭教育推進事業		

ずし男女共同参画プラン推進会議による意見（A～Fのいずれかに○をする）

記号及び チェック欄		項 目	特筆すべき事項・意見
A		事業は拡大すべき	・共働きの家庭が多くなっている中、父親の家事・育児の役割が重要となってきている。開催している講座は、保育がついているので子育て中の親が参加しやすくとても良い事業である。 ・パパになる前の方も講座に参加できたら、誕生までの期間の安心につながるのではないかな。
B		事業は他の要素を加え拡大すべき	
C	○	事業は現状でよい	
D		事業は縮小すべき	
E		事業は廃止すべき	
F		意 見 不 可	

その他プラン推進に際して特筆すべき事項

**平成26年度ずし男女共同参画プラン推進計画・実施状況確認票の
ずし男女共同参画プラン推進会議による意見**

担 当 課	図書館	整理番号	103
基 本 目 標	Ⅲ 家庭・地域活動と仕事の両立		
施策の基本的方向	1家庭・地域活動と仕事との両立支援		
主 要 施 策	(1) 男性の家事・育児参加の促進		
具 体 的 施 策	男性の家事・育児参加の促進		
内 容	男性が家庭生活の知識や技術を習得する講座を開催します。(「男の料理教室」、男性保護者向けの離乳食講座や手遊び、体遊び、読み聞かせ講座、家庭介護講座など)		
事 業 名	「おはなし講座」 / 「手遊びわらべうた講座」		

ずし男女共同参画プラン推進会議による意見 (A～Fのいずれかに○をする)

記号及び チェック欄		項 目	特筆すべき事項・意見
A		事業は拡大すべき	・実施状況を見ると、男性参加者が0人の回もあり、講座開催の曜日などに配慮し、また特に男性に参加していただけるよう、広報等の工夫をしてほしい。 ・デジタル時代で子どももスマホを活用する事が多く、絵本等に触れる事で、子どもの心を豊かに育む事につながると思う。対象が、学校などで読み聞かせをしている方とこれからやりたい方となっているが、自分のこどもに読み聞かせをしたい方でも良いと思う。 ・身体を動かす内容のものも実施してほしい。
B		事業は他の要素を加え拡大すべき	
C	○	事業は現状でよい	
D		事業は縮小すべき	
E		事業は廃止すべき	
F		意 見 不 可	

その他プラン推進に際して特筆すべき事項

・図書館の利用者は男性も多いので、ぜひ地域社会への貢献を呼びかける窓口になってほしい。図書館の活用手法はいろいろあるのではないかな。先進事例に学んでほしい。

平成26年度すし男女共同参画プラン進捗状況に対する意見

基 本 目 標	Ⅲ 家庭・地域活動と仕事の両立
施策の基本的方向	1 家庭・地域活動と仕事との両立支援
主 要 施 策	(2) 子育て支援の充実
総合的な意見	妊娠中の時期から子育て関係の講座を開き、かつ男性(父親)が参加しやすいように土曜日開催の講座も設けていることは大いに評価できる。この時期から、父親に育児参加を意識付けるような発信を充実させてほしい。母親両親学級については、この時期から父親への積極的な参加を促す啓発をはじめ、沐浴教室については、親子愛を深める上で重要であることから、開催時期を逸することなく、また、開催回数を増やすなど、更なる支援・充実を望むものである。 ふれあいスクールやほっとスペースなどの事業は、子どもたちや、親にとっても安心できる居場所となっているので、実施単位や事業内容など利用者のニーズを踏まえ、更なる充実した環境づくりを目指してほしい。 障がい児(者)を持つ保護者が働き続けられる環境の整備は大切であるので、手法等を検討し、サポート体制の充実を図ってほしい。また、放課後児童クラブによる障がいのある児童の受け入れは、ニーズの多寡に関わらず実施する必要があるが、受け入れ側の環境・体制もしっかりチェックしてほしい。 ひとり親家庭への支援事業は、家庭生活支援員派遣事業及びファミリーサポートセンター運営事業があるが、利用実績が芳しくないため、更なる広報・周知を図る必要がある。利用状況の低迷については、必要に応じて、支援の内容を検討してほしい。また、父子家庭に対して家事等の学習の機会をはじめ、支援方策等工夫が必要と思われる。 次世代育成支援行動計画、逗子市福祉プラン、地域福祉活動計画などの各種計画と、関係各課の実施する推進事業(施策)の関連や成果内容が分かりにくい。評価ポイントの具体例を交えた記載をするなどして、自己評価を工夫しわかりやすくしてほしい。

平成26年度ずし男女共同参画プラン推進計画・実施状況確認票の
ずし男女共同参画プラン推進会議による意見

担 当 課	子育て支援課	整理番号	104
基 本 目 標	Ⅲ 家庭・地域活動と仕事の両立		
施策の基本的方向	1家庭・地域活動と仕事との両立支援		
主 要 施 策	(2) 子育て支援の充実		
具 体 的 施 策	母親両親学級の充実		
内 容	子育てへの男女共同参画をテーマとした講座を開催します。		
事 業 名	母子保健事業		

ずし男女共同参画プラン推進会議による意見（A～Fのいずれかに○をする）

記号及び チェック欄		項 目	特筆すべき事項・意見
A		事業は拡大すべき	・育休の取得など父親、母親の働き方についての意識改革をする。 ・この時期から、父を育児に参加させるような発信が届くようお願いしたい。 ・沐浴をする時期は短いですが、沐浴は親子愛を深める。又、母親が不安定な時期でもあるので、年3回は少ない。回数を増やし、時期を逃すことのない支援をしてほしい。
B		事業は他の要素を加え拡大すべき	
C	○	事業は現状でよい	
D		事業は縮小すべき	
E		事業は廃止すべき	
F		意 見 不 可	

その他プラン推進に際して特筆すべき事項

平成26年度ずし男女共同参画プラン推進計画・実施状況確認票の
ずし男女共同参画プラン推進会議による意見

担 当 課	子育て支援課	整理番号	105
基 本 目 標	Ⅲ 家庭・地域活動と仕事の両立		
施策の基本的方向	1家庭・地域活動と仕事との両立支援		
主 要 施 策	(2) 子育て支援の充実		
具 体 的 施 策	子育て支援サービスの充実		
内 容	子育てを男女がともに担うための啓発や、多様な生活形態を支えるための子育て環境の整備など、具体的に対応できる複合的なサービスを実現します。		
事 業 名	次世代育成支援対策事業		

ずし男女共同参画プラン推進会議による意見（A～Fのいずれかに○をする）

記号及び チェック欄		項 目	特筆すべき事項・意見
A		事業は拡大すべき	・次世代育成支援行動計画における男女共同参画に関わる進捗状況等は具体的に記載をしてほしい。 ・計画の進行管理により具体的にどのような事業を実施したのかがわからないので、わかるように記入してほしい。自己評価記入欄に記載のある「親子の遊び」について具体的な説明がほしい。 ・自己評価の意味がわかりづらい。
B		事業は他の要素を加え拡大すべき	
C	○	事業は現状でよい	
D		事業は縮小すべき	
E		事業は廃止すべき	
F		意 見 不 可	

その他プラン推進に際して特筆すべき事項

・どのような事業を実施したのか、わかるようにしてほしい。

平成26年度ずし男女共同参画プラン推進計画・実施状況確認票の
ずし男女共同参画プラン推進会議による意見

担 当 課	保育課	整理番号	106
基 本 目 標	Ⅲ 家庭・地域活動と仕事の両立		
施策の基本的方向	1家庭・地域活動と仕事との両立支援		
主 要 施 策	(2) 子育て支援の充実		
具 体 的 施 策	子育て支援サービスの充実		
内 容	特定保育事業、乳児保育の充実、育児相談、延長保育、休日保育、一時保育を実施します。		
事 業 名	地域育児強化事業、延長保育推進事業		

ずし男女共同参画プラン推進会議による意見（A～Fのいずれかに○をする）

記号及び チェック欄		項 目	特筆すべき事項・意見
A		事業は拡大すべき	
B		事業は他の要素を加え拡大すべき	
C	○	事業は現状でよい	
D		事業は縮小すべき	
E		事業は廃止すべき	
F		意 見 不 可	

その他プラン推進に際して特筆すべき事項

・地域や町内会等で、子育て支援の啓発をしてほしい。また、緊急時の留守家庭への対応等を考慮してほしい。

・ニーズをどの程度満たしたか明記すべきであり、自己評価の掘り下げが不十分と思われる。

平成26年度ずし男女共同参画プラン推進計画・実施状況確認票の
ずし男女共同参画プラン推進会議による意見

担 当 課	保育課	整理番号	107
基 本 目 標	Ⅲ 家庭・地域活動と仕事の両立		
施策の基本的方向	1家庭・地域活動と仕事との両立支援		
主 要 施 策	(2) 子育て支援の充実		
具 体 的 施 策	子育て支援サービスの充実		
内 容	『次世代育成支援行動計画後期計画』と連携し、児童・青少年の居場所づくりや放課後児童クラブ(学童クラブ)の推進に取り組むとともに、共有の視点から関係部署や関係機関と連携し、障がいの有無にかかわらずすべての子どもを受け入れる環境づくりを推進します。		
事 業 名	放課後児童クラブ事業		

ずし男女共同参画プラン推進会議による意見（A～Fのいずれかに○をする）

記号及び チェック欄		項 目	特筆すべき事項・意見
A		事業は拡大すべき	・指定管理の実情を十分把握して指導、改善をしてほしい。障がい児の受入状況についてチェックしてほしい。
B		事業は他の要素を加え拡大すべき	
C	○	事業は現状でよい	
D		事業は縮小すべき	
E		事業は廃止すべき	
F		意 見 不 可	

その他プラン推進に際して特筆すべき事項

--

平成26年度ずし男女共同参画プラン推進計画・実施状況確認票の
ずし男女共同参画プラン推進会議による意見

担 当 課	学校教育課	整理番号	108
基 本 目 標	Ⅲ 家庭・地域活動と仕事の両立		
施策の基本的方向	1家庭・地域活動と仕事との両立支援		
主 要 施 策	(2) 子育て支援の充実		
具 体 的 施 策	子育て支援サービスの充実		
内 容	『次世代育成支援行動計画後期計画』と連携し、児童・青少年の居場所づくりや放課後児童クラブ（学童クラブ）の推進に協力するとともに、共有の視点から関係部署や関係機関と連携し、障がいの有無にかかわらずすべての子どもを受け入れる環境づくりを推進します。		
事 業 名			

ずし男女共同参画プラン推進会議による意見（A～Fのいずれかに○をする）

記号及び チェック欄		項 目	特筆すべき事項・意見
A		事業は拡大すべき	
B		事業は他の要素を加え拡大すべき	
C	○	事業は現状でよい	
D		事業は縮小すべき	
E		事業は廃止すべき	
F		意 見 不 可	

その他プラン推進に際して特筆すべき事項

--

**平成26年度ずし男女共同参画プラン推進計画・実施状況確認票の
ずし男女共同参画プラン推進会議による意見**

担 当 課	児童青少年課	整理番号	109
基 本 目 標	Ⅲ 家庭・地域活動と仕事の両立		
施策の基本的方向	1家庭・地域活動と仕事との両立支援		
主 要 施 策	(2) 子育て支援の充実		
具 体 的 施 策	子育て支援サービスの充実		
内 容	『次世代育成支援行動計画後期計画』と連携し、児童・青少年の居場所づくりや放課後児童クラブ(学童クラブ)の推進に取り組むとともに、共有の視点から関係部署や関係機関と連携し、障がいの有無にかかわらずすべての子どもを受け入れる環境づくりを推進します。		
事 業 名	ふれあいスクール事業		

ずし男女共同参画プラン推進会議による意見（A～Fのいずれかに○をする）

記号及び チェック欄		項 目	特筆すべき事項・意見
A		事業は拡大すべき	・学童・児童が安心できる居場所づくりは、子どもだけでなく、親にとっても安心の場となるので、充実した環境をつくる努力をしてほしい。
B		事業は他の要素を加え拡大すべき	
C	○	事業は現状でよい	
D		事業は縮小すべき	
E		事業は廃止すべき	
F		意 見 不 可	

その他プラン推進に際して特筆すべき事項

・学校単位にとらわれないで子ども会やその他の青少年育成事業を推進すべきと思う。
ほっとスペースも町内会単位でできないのか。

平成26年度ずし男女共同参画プラン推進計画・実施状況確認票の
ずし男女共同参画プラン推進会議による意見

担 当 課	社会福祉課	整理番号	110
基 本 目 標	Ⅲ 家庭・地域活動と仕事の両立		
施策の基本的方向	1家庭・地域活動と仕事との両立支援		
主 要 施 策	(2) 子育て支援の充実		
具 体 的 施 策	子育て支援サービスの充実		
内 容	『逗子市福祉プラン(逗子市地域福祉計画)』、『地域福祉活動計画』(社会福祉協議会)と連携します。		
事 業 名	福祉プラン推進事業		

ずし男女共同参画プラン推進会議による意見 (A～Fのいずれかに○をする)

記号及び チェック欄		項 目	特筆すべき事項・意見
A		事業は拡大すべき	・次期福祉プランの策定を含め、男女共同参画の推進に関わる状況等もう少し具体的な記載をお願いしたい。
B		事業は他の要素を加え拡大すべき	
C	○	事業は現状でよい	
D		事業は縮小すべき	
E		事業は廃止すべき	
F		意 見 不 可	

その他プラン推進に際して特筆すべき事項

--

平成26年度ずし男女共同参画プラン推進計画・実施状況確認票の
ずし男女共同参画プラン推進会議による意見

担 当 課	保育課	整理番号	111
基 本 目 標	Ⅲ 家庭・地域活動と仕事の両立		
施策の基本的方向	1家庭・地域活動と仕事との両立支援		
主 要 施 策	(2) 子育て支援の充実		
具 体 的 施 策	子育て支援サービスの充実		
内 容	障がい児(者)を持つ保護者が働き続けられる環境を整備します。		
事 業 名	運営費助成事業		

ずし男女共同参画プラン推進会議による意見（A～Fのいずれかに○をする）

記号及び チェック欄		項 目	特筆すべき事項・意見
A		事業は拡大すべき	・県の補助事業が廃止された中で、逗子市の単独事業として、どこまで助成していくかなど、検討していく必要があると思われる。 ・働く環境作りは大事であるので、サポート体制の充実を図ってほしい。
B		事業は他の要素を加え拡大すべき	
C	○	事業は現状でよい	
D		事業は縮小すべき	
E		事業は廃止すべき	
F		意 見 不 可	

その他プラン推進に際して特筆すべき事項

--

平成26年度すし男女共同参画プラン推進計画・実施状況確認票の
すし男女共同参画プラン推進会議による意見

担 当 課	子育て支援課	整理番号	112
基 本 目 標	Ⅲ 家庭・地域活動と仕事の両立		
施策の基本的方向	1家庭・地域活動と仕事との両立支援		
主 要 施 策	(2) 子育て支援の充実		
具 体 的 施 策	子育て支援サービスの充実		
内 容	ひとり親家庭への支援を行います。		
事 業 名	保育所入所事業、ファミリーサポートセンター運営事業、家庭生活支援員		

すし男女共同参画プラン推進会議による意見（A～Fのいずれかに○をする）

記号及び チェック欄		項 目	特筆すべき事項・意見
A		事業は拡大すべき	・利用しやすくするため、広報などPRの方法を考えてほしい。 ・家庭生活支援員の派遣実績がないことから、別の方法で支援を行っていくべきではないか。 ・高校進学にむけての具体的な支援サービスの内容が検討できるといいと思う。 ・男性が子育てをしているひとり親家庭に対し、家族支援に工夫が必要と思われるので、家事を習得する機会や保健医療の学びも必要ではないか。
B		事業は他の要素を加え拡大すべき	
C	○	事業は現状でよい	
D		事業は縮小すべき	
E		事業は廃止すべき	
F		意 見 不 可	

その他プラン推進に際して特筆すべき事項

・家庭生活支援員を増員するために、元気な高齢者にも働きかけてみてはどうか。 ・子どもの貧困（女性のひとり親家庭の貧困）は、大変深刻な課題だと思われるので、利用促進のために工夫をしてほしい。

平成26年度ずし男女共同参画プラン推進計画・実施状況確認票の
ずし男女共同参画プラン推進会議による意見

担 当 課	学校教育課	整理番号	113
基 本 目 標	Ⅲ 家庭・地域活動と仕事の両立		
施策の基本的方向	1家庭・地域活動と仕事との両立支援		
主 要 施 策	(2) 子育て支援の充実		
具 体 的 施 策	子育て支援サービスの充実		
内 容	小・中学校において、食育の観点から安全で栄養バランスのとれた昼食を確保します。		
事 業 名	学校給食設備維持管理事業・学校給食事務費等		

ずし男女共同参画プラン推進会議による意見（A～Fのいずれかに○をする）

記号及び チェック欄		項 目	特筆すべき事項・意見
A		事業は拡大すべき	
B		事業は他の要素を加え拡大すべき	
C	○	事業は現状でよい	
D		事業は縮小すべき	
E		事業は廃止すべき	
F		意 見 不 可	

その他プラン推進に際して特筆すべき事項

--

平成26年度すし男女共同参画プラン進捗状況に対する意見

基 本 目 標	Ⅲ 家庭・地域活動と仕事の両立
施策の基本的方向	1 家庭・地域活動と仕事との両立支援
主 要 施 策	(3) 介護支援・福祉サービスの充実
総合的な意見	介護支援制度が発足して健康な高齢者の介護予防が大切になっているが、依然として女性の負担が大きく男性の介護分担が望まれる。 仕事を持つ女性が介護を担う場合は、自らが健康を害してしまうケースが多く、積極的な仕事と介護の両立支援が必要である。また、男性が介護に携わることができるよう、介護研修の実施、職場での介護休暇の整備が必要である。地域での高齢者をささえる仕組みなどの負担が女性だけに偏ることのない支援体制を確立するべきである。 “介護、介助、看護は女性の仕事”という固定観念の是正につながるような普及・啓発について、男性にも積極的に参加を呼びかけるとともに、家族介護支援のためのサービスの充実につとめるといった内容を周知する方法を検討していく必要があると考える。 具体的には、担当部署の窓口にはり出すとか、パンフレットに記述するなどがあげられると思う。

平成26年度ずし男女共同参画プラン推進計画・実施状況確認票の
ずし男女共同参画プラン推進会議による意見

担 当 課	障がい福祉課	整理番号	114
基 本 目 標	Ⅲ 家庭・地域活動と仕事の両立		
施策の基本的方向	1家庭・地域活動と仕事との両立支援		
主 要 施 策	(3) 介護支援・福祉サービスの充実		
具 体 的 施 策	固定観念の是正および福祉サービスの充実		
内 容	若年時からの意識啓発や教育、男性の福祉人材の育成、在宅福祉サービスの整備・充実など、「介護、介助、看護は女性の仕事」という固定観念を是正し、個々の生活状況に応じて支援が受けられるようサービスの充実を図ります。		
事 業 名	障害者自立支援給付等支給事業等24事業		

ずし男女共同参画プラン推進会議による意見（A～Fのいずれかに○をする）

記号及び チェック欄		項 目	特筆すべき事項・意見
A		事業は拡大すべき	
B		事業は他の要素を加え拡大すべき	
C	○	事業は現状でよい	
D		事業は縮小すべき	
E		事業は廃止すべき	
F		意 見 不 可	

その他プラン推進に際して特筆すべき事項

・平成27年度中に成果が見込まれるということなのでそれを見守る。

平成26年度ずし男女共同参画プラン推進計画・実施状況確認票の
ずし男女共同参画プラン推進会議による意見

担 当 課	介護保険課	整理番号	115
基 本 目 標	Ⅲ 家庭・地域活動と仕事の両立		
施策の基本的方向	1家庭・地域活動と仕事との両立支援		
主 要 施 策	(3) 介護支援・福祉サービスの充実		
具 体 的 施 策	固定観念の是正および福祉サービスの充実		
内 容	若年時からの意識啓発や教育、男性の福祉人材の育成、在宅福祉サービスの整備・充実など、「介護、介助、看護は女性の仕事」という固定観念を是正し、個々の生活状況に応じて支援が受けられるようサービスの充実を図ります。		
事 業 名			

ずし男女共同参画プラン推進会議による意見（A～Fのいずれかに○をする）

記号及び チェック欄		項 目	特筆すべき事項・意見
A		事業は拡大すべき	・固定観念の是正につながる普及・啓発等の取り組みを加えてほしい。 ・例えば、制度周知のためのパンフレットなどに固定観念の是正に係る記述がなどの工夫ができないか。 ・情報の提供も大切だが、意識啓発・教育は時間がかかるものだ。生活状況の多様性を考えた場合、他職との連携なくしてサポートは不可能。介護に係る固定観念とは、どのようなことなのか。
B		事業は他の要素を加え拡大すべき	
C	○	事業は現状でよい	
D		事業は縮小すべき	
E		事業は廃止すべき	
F		意 見 不 可	

その他プラン推進に際して特筆すべき事項

・具体的な事業は行っていないのに「ある程度できた」としたのは、どういう意味かわかるように記載してほしい。

平成26年度ずし男女共同参画プラン推進計画・実施状況確認票の
ずし男女共同参画プラン推進会議による意見

担 当 課	学校教育課	整理番号	116
基 本 目 標	Ⅲ 家庭・地域活動と仕事の両立		
施策の基本的方向	1家庭・地域活動と仕事との両立支援		
主 要 施 策	(3) 介護支援・福祉サービスの充実		
具 体 的 施 策	固定観念の是正および福祉サービスの充実		
内 容	若年時からの意識啓発や教育、男性の福祉人材の育成、在宅福祉サービスの整備・充実など、「介護、介助、看護は女性の仕事」という固定観念を是正し、個々の生活状況に応じて支援が受けられるようサービスの充実を図ります。		
事 業 名			

ずし男女共同参画プラン推進会議による意見（A～Fのいずれかに○をする）

記号及び チェック欄		項 目	特筆すべき事項・意見
A		事業は拡大すべき	・児童・生徒たちが特養の訪問や食事会などを通じ、直接高齢者と交流をもってほしい。
B		事業は他の要素を加え拡大すべき	
C	○	事業は現状でよい	
D		事業は縮小すべき	
E		事業は廃止すべき	
F		意 見 不 可	

その他プラン推進に際して特筆すべき事項

--

平成26年度ずし男女共同参画プラン推進計画・実施状況確認票の
ずし男女共同参画プラン推進会議による意見

担 当 課	介護保険課	整理番号	117
基 本 目 標	Ⅲ 家庭・地域活動と仕事の両立		
施策の基本的方向	1家庭・地域活動と仕事との両立支援		
主 要 施 策	(3) 介護支援・福祉サービスの充実		
具 体 的 施 策	介護・高齢者 福祉サービスの充実		
内 容	地域包括支援センター機能の充実、介護保険サービスの充実、家族介護支援のためのサービスの充実、また高齢者の居宅生活支援の拡充を図り、利用しやすい体制を整えます。		
事 業 名	地域包括支援センター運営事業		

ずし男女共同参画プラン推進会議による意見（A～Fのいずれかに○をする）

記号及び チェック欄		項 目	特筆すべき事項・意見
A		事業は拡大すべき	・高齢者への情報提供が必要と思われる。 ・数年の経過によって充実している状況が具体的に 見えることで、安心が深まるのではないかな。
B		事業は他の要素を加え拡大すべき	
C	○	事業は現状でよい	
D		事業は縮小すべき	
E		事業は廃止すべき	
F		意 見 不 可	

その他プラン推進に際して特筆すべき事項

平成26年度ずし男女共同参画プラン推進計画・実施状況確認票の
ずし男女共同参画プラン推進会議による意見

担 当 課	障がい福祉課	整理番号	118
基 本 目 標	Ⅲ 家庭・地域活動と仕事の両立		
施策の基本的方向	1家庭・地域活動と仕事との両立支援		
主 要 施 策	(3) 介護支援・福祉サービスの充実		
具 体 的 施 策	介護・高齢者 福祉サービスの充実		
内 容	地域活動支援センター機能の充実、介護保険サービスの充実、家族介護支援のためのサービスの充実、また障がい者の居宅生活支援の拡充を図り、利用しやすい体制を整えます。		
事 業 名	障害者自立支援給付等支給事業等24事業		

ずし男女共同参画プラン推進会議による意見（A～Fのいずれかに○をする）

記号及び チェック欄		項 目	特筆すべき事項・意見
A		事業は拡大すべき	・障がいをもっている方の多くが、仕事をしたいと思っており、自立支援としての、就労支援に力を入れていってほしい。 ・課題を共有することは、「質の向上」を図る目的があると受け止める。
B		事業は他の要素を加え拡大すべき	
C	○	事業は現状でよい	
D		事業は縮小すべき	
E		事業は廃止すべき	
F		意 見 不 可	

その他プラン推進に際して特筆すべき事項

--

平成26年度すし男女共同参画プラン進捗状況に対する意見

基 本 目 標	Ⅲ 家庭・地域活動と仕事の両立
施策の基本的方向	1 家庭・地域活動と仕事との両立支援
主 要 施 策	(4) 男性の地域活動への参加の促進
総合的な意見	手段は具体的だが、目的が何かよくわからない。 男性の地域活動への参加の度合いをあらわす尺度として適切なものは何か。男性の地域活動への参加とは具体的にどうい うことが該当するのか、一度、よく検討してみる必要があるの ではないか。 働きかける男性の対象は、学生生徒か、働き盛りの現役世代 か、高齢者世代なのか。また、地域活動への参加とは活動のリ ーダーとしての役割を担うのか、それともフォロワーとして参 加することなのか、そういったことも必ずしも明確でないよう に思われるので、活用方法、反応効果が不明になってしまい、 全体的に厳しい評価になってしまった。 地域活動に関する情報が十分に提供されて参加するきっか けになり、また、地域活動に参加したときに十分な手応えが実 感できるならば、それは地域とのつながりが深まることを意味 するだろう。高齢になった時、お互いが助け合えるような安全 安心の地域づくりは、そういうことから進展するのではないかと 考える。男性は会社とのつながりは深いけれども、住居とす る地域とのつながりは薄い。よってきっかけになる仕組みや工 夫をつくる必要があると考える。

平成26年度ずし男女共同参画プラン推進計画・実施状況確認票の
ずし男女共同参画プラン推進会議による意見

担 当 課	市民協働課	整理番号	119
基 本 目 標	Ⅲ 家庭・地域活動と仕事の両立		
施策の基本的方向	1家庭・地域活動と仕事との両立支援		
主 要 施 策	(4) 男性の地域活動への参加の促進		
具 体 的 施 策	男性の地域活動を促進するための情報提供と相談体制の充実		
内 容	ボランティア活動やNPO活動をはじめ地域のさまざまな団体活動に関する情報提供を充実します。		
事 業 名	生涯学習推進事業		

ずし男女共同参画プラン推進会議による意見（A～Fのいずれかに○をする）

記号及び チェック欄		項 目	特筆すべき事項・意見
A		事業は拡大すべき	・男女平等参画の視点を持って学習活動が推進されるように指導啓発を希望する。 ・「ボランティア・市民活動団体情報登録シート」の活用方法（及び効果）が不明である。 ・きめ細かい対応とは、具体的にどんなことで、どう反応があり、できているかと評価したのかがわかりづらい。
B		事業は他の要素を加え拡大すべき	
C	○	事業は現状でよい	
D		事業は縮小すべき	
E		事業は廃止すべき	
F		意 見 不 可	

その他プラン推進に際して特筆すべき事項

- ・図書館等市民が利用する施設との連携が重要と思われるが、どうなっているか明記してほしい。
- ・「男性の地域活動への参加」を促進するために講演テーマや開催の日時や広報の仕方についてどのような工夫や取組みをしたのか記載してほしい。

平成26年度ずし男女共同参画プラン推進計画・実施状況確認票の
ずし男女共同参画プラン推進会議による意見

担 当 課	社会福祉課	整理番号	120
基 本 目 標	Ⅲ 家庭・地域活動と仕事の両立		
施策の基本的方向	1家庭・地域活動と仕事との両立支援		
主 要 施 策	(4) 男性の地域活動への参加の促進		
具 体 的 施 策	男性の地域活動を促進するための情報提供と相談体制の充実		
内 容	ボランティア活動やNPO活動をはじめ地域のさまざまな団体活動に関する情報提供を充実します。		
事 業 名	ボランティア活動支援事業		

ずし男女共同参画プラン推進会議による意見（A～Fのいずれかに○をする）

記号及び チェック欄		項 目	特筆すべき事項・意見
A		事業は拡大すべき	・男性の地域活動への参加のしかた、実際の活動のしかたまで考えて指導をしてほしい。 ・需給調整の実績をどう評価してよいのかがわからない。 ・地域貢献することで、活動が活発になりさらに向上し成果が大きいと考える。
B		事業は他の要素を加え拡大すべき	
C	○	事業は現状でよい	
D		事業は縮小すべき	
E		事業は廃止すべき	
F		意 見 不 可	

その他プラン推進に際して特筆すべき事項

- ・図書館等市民が利用する施設との連携が重要と思われるが、どうなっているか明記してほしい。
- ・「男性の地域活動への参加」を促進するために講演テーマや開催の日時や広報の仕方についてどのような工夫や取組みをしたのか記載してほしい。

**平成26年度すし男女共同参画プラン推進計画・実施状況確認票の
すし男女共同参画プラン推進会議による意見**

担 当 課	市民協働課	整理番号	121
基 本 目 標	Ⅲ 家庭・地域活動と仕事の両立		
施策の基本的方向	1家庭・地域活動と仕事との両立支援		
主 要 施 策	(4) 男性の地域活動への参加の促進		
具 体 的 施 策	男性の地域活動を促進するための情報提供と相談体制の充実		
内 容	地域活動への参加を希望する男性が気軽に相談できるよう窓口の充実を図るとともに、参加希望者と団体などを相互に結びつける体制の充実を図ります。		
事 業 名	ふれあい活動圏創成事業		

すし男女共同参画プラン推進会議による意見（A～Fのいずれかに○をする）

記号及び チェック欄		項 目	特筆すべき事項・意見
A		事業は拡大すべき	・実施状況にある出席者の性別がわからないが、より多くの男性が出席できるように広報等の工夫をしてほしい。 ・相談窓口について特記事項や工夫があれば記載してほしい。需給調整の実績をどのように評価すればいいのかわからない。 ・自治会の充実は、生活の安心度が高くなると考え、定期的に実行してほしい。
B		事業は他の要素を加え拡大すべき	
C	○	事業は現状でよい	
D		事業は縮小すべき	
E		事業は廃止すべき	
F		意 見 不 可	

その他プラン推進に際して特筆すべき事項

・男女平等参画の視点で、女性の参加を促進させるように、自治会の体質の改善を望む。 ・「男性の地域活動への参加」を促進するために講演テーマや開催の日時や広報の仕方についてどのような工夫や取組みをしたのか記載してほしい。 ・有意義な事業と思われるが、具体的な内容を知りたい。

**平成26年度すし男女共同参画プラン推進計画・実施状況確認票の
すし男女共同参画プラン推進会議による意見**

担 当 課	社会福祉課	整理番号	122
基 本 目 標	Ⅲ 家庭・地域活動と仕事の両立		
施策の基本的方向	1 家庭・地域活動と仕事との両立支援		
主 要 施 策	(4) 男性の地域活動への参加の促進		
具 体 的 施 策	男性の地域活動を促進するための情報提供と相談体制の充実		
内 容	地域活動への参加を希望する男性が気軽に相談できるよう窓口の充実を図るとともに、参加希望者と団体などを相互に結びつける体制の充実を図ります。		
事 業 名	ボランティア活動支援事業		

すし男女共同参画プラン推進会議による意見（A～Fのいずれかに○をする）

記号及び チェック欄	項 目	特筆すべき事項・意見
A	事業は拡大すべき	・実施状況にある出席者の性別がわからないが、より多くの男性が出席できるように広報等の工夫をしてほしい。 ・相談窓口について特記事項や工夫があれば記載してほしい。需給調整の実績をどのように評価すればいいのかわからない。
B	事業は他の要素を加え拡大すべき	
C	○ 事業は現状でよい	
D	事業は縮小すべき	
E	事業は廃止すべき	
F	意 見 不 可	

その他プラン推進に際して特筆すべき事項

- ・「男性の地域活動への参加」を促進するために講演テーマや開催の日時や広報の仕方についてどのような工夫や取組みをしたのか記載してほしい。
- ・有意義な事業を思われるが、具体的な内容を知りたい。